



北海道

第6回 青函みらい会議

関係人口・交流人口の拡大による地域活性化について

令和8年5月26日
北海道渡島総合振興局

令和8年度 渡島総合振興局の重点事業

国内外から渡島地域に産業、人が集い、一次産業などの基盤を充実させるとともに、地域の強みである豊かな食と観光の魅力を発信するなど、観光客を呼び込み、「渡島地域の魅力を国内外へ」広げる取組を展開

令和8年度渡島総合振興局 重点事業予算額 41,185千円

I 振興局独自事業(地域政策推進事業)

18,685千円

新 II 宿泊税を活用する事業(地域観光振興事業)

22,500千円

農林水産業の持続的発展

- 渡島の多様性を活かした“持続可能な農業”推進事業
- おしま「食と農業」魅力発信事業
- ひろがれ!道南産森林認証材・ストップ!ナラ枯れプロジェクト
- おしまの漁業活性化プロジェクト

〔振興局重点プロジェクト〕

関係人口・交流人口の拡大

新 推します「おしま」! スポーツキャンプ & イベント広域誘致推進事業

宿泊税を活用

新 みなみ北海道周遊ツーリズム促進事業 ~もう1泊プロジェクト~

- みなみ北海道周遊ツーリズム促進事業
- 「南北海道食彩王国」ビルドアップ事業
- 「おしまの縄文」ファンメイキング事業
- おしま移住プロモーション事業

ゼロカーボンの推進

- みなみ北海道GX関連産業振興事業
- 環境教育と環境分野における人材育成事業

推します「おしま」！～関係・交流人口〈ファン〉の拡大～

「おしま」の特徴・可能性

■交通利便性と地理的優位性

- ・本州と隣接した陸・海・空の玄関口
- ・夏は冷涼、冬は温暖で過ごしやすい気候



▶Jリーグ合宿候補地としての注目度の高まり

■高いブランド力（食、観光、自然など）

- ・函館市が全国の市区町村魅力度2年連続第1位
- ※「地域ブランド調査」より



■地域への関心が高まる記念の年

- ・北海道新幹線開業10周年
- ・縄文世界遺産登録5周年



■地域で活躍する豊富な人材

- ・地域おこし協力隊員・経験者、Uターンによるまちづくり実践者
- ・大学生(武蔵野美術大、東京理科大長万部キャンパスなど)

「おしま」ファンの拡大に向けて

■Jリーグ夏合宿誘致から広がる、人と地域とのつながり

- ・複数チームへの誘致活動の展開
- ・選手等と住民・サポーターとの交流
- ・他競技の合宿・大会誘致



（女子サッカー、ラクロス、水泳など）



▶ **新** 推します「おしま」！スポーツキャンプ&イベント
広域誘致推進事業 5,187千円

■渡島管内の周遊促進

【2033年道南「年間1,000万人泊」に寄与】

- ・地域資源の磨き上げ（食、ワイン、桜など）
- ・函館市プラス、もう一泊
（漁業・地元料理体験、縄文文化、自然アクティビティ×食など）

▶ 「南北海道食彩王国」ビルドアップ事業 2,684千円

▶ みなみ北海道周遊ツーリズム促進事業 2,522千円

▶ **新** みなみ北海道周遊ツーリズム促進事業
～もう1泊プロジェクト～ 22,500千円

地域おこし協力隊の活動支援の取組(参考)

松前町で活躍されている
地域おこし協力隊員の
山下 実代子さん取材しました！



森町で活躍されている
地域おこし協力隊員の吉田雄人さんを
取材しました！



鈴木知事が
八雲町の「ワイン醸造用ブドウ園場」を
訪問しました！



令和7年度 道南地域おこし協力隊活動発表会

—これまでの取組と、これからの展望。—

日時：令和8年1月23日(金)
13:00~16:30

会場：函館コミュニティプラザ4階Gスクエア
(函館市本町24番1号) イベントスペース

- ・地域おこし協力隊は、都市部から移住し地域を盛り上げるため、様々な活動に取り組んでいます。
- ・任期後も地域に定着し、起業や地域活動のほか、地元企業への就職など多様な形で活躍する隊員がいます。

企業・団体の皆さま、協力隊員の活動に興味のある方なら、どなたでも参加可能です！ぜひお越しください！

○函館市

◎縄文観光PR



北畠隊員

○松前町

◎特産品開発
・観光情報発信
・マルチワーカー



山下隊員

○鹿部町

◎体験観光プログラムの企画運営
・児童生徒への学習支援



橋井隊員

○森町

◎移住体験施設運営
◎地域ブランドPR
・木材の利活用 等



小笠原隊員

○八雲町

◎学童保育所の補助
・醸造ブドウ栽培
・就労・生活支援 等



松村隊員

○厚沢部町

◎まちの情報発信
・外国語・文化交流
・学習支援 等



北村隊員

○長万部町

◎特産品開発



石川隊員

詳細は裏面へ！

市町村ごとにブース出展します！
掲載している隊員の取組(◎)の他にも多くの隊員の取組をPRします！

♡ 58 🔄 1 📌

hokkaido_oshima_official 地域政策課では、渡島で活動する人の魅力発信に取り組んでいます！

今回は松前町の地域おこし協力隊員、山下実代子(@mi.yoko_38)さん取材しました。

山下さんは、元々バスの待合所だった施設を活用している「TENOA 松前 別館」で、毎週1回マルシェを開催しています。今後も松前町の魅力を活かしたマルシェを継続していくとのこと。

皆さんも、松前町にいらっしゃった時は是非マルシェに顔を出してみてください！

♡ 60 🔄 1 📌

hokkaido_oshima_official 地域政策課では、渡島で活動する人の魅力発信に取り組んでいます！

今回は森町の地域おこし協力隊員、吉田雄人さん取材しました。

元プロ野球選手で森町出身の吉田さんは、地元高校野球部の廃部を知り帰郷。地域おこし協力隊として野球部を復活させました👏
令和7年度秋季大会函館支部予選は七飯高校との連合チームで3回戦まで進出！
将来は単独での大会出場を目指しています🔥

皆さん、吉田さんの活動をぜひ応援してください！

♡ 50 🔄 1 📌

hokkaido_oshima_official なおみちカフェ in 八雲町☺️

2カ所目は、八雲町の「ワイン醸造用ぶどう園場(ほじょう)」への訪問の様子です🍷

地域おこし協力隊の茂木さんご夫妻からワイン用ぶどうの栽培などについてお話を伺い、実際に、園場でぶどうが力強く育っている様子を拝見しました🍷

【協力隊員の活躍事例の情報発信】(渡島総合振興局Instagramより)

【協力隊員のネットワーク化・地元定着支援】